

平成30年4月19日

宗教法人 阿蘇神社

(お知らせ)

**齋館修復工事の着工について【指定寄付金対象事業】**

平素より当神社の災害復旧事業にご理解ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、熊本地震の被害から2年を迎え、指定寄附金の対象事業として準備を進めてまいりました齋館の修復工事につきまして、下記のとおり着工することになりました。

齋館は昭和3年(1928)に竣工し、長く集会施設として利用されてきました。近代和風建築の様式を残す貴重な文化財建造物としても評価を受けてきましたが、地震により玄関の柱が傾き、屋根や壁面が損壊するなどの被害を受けました。

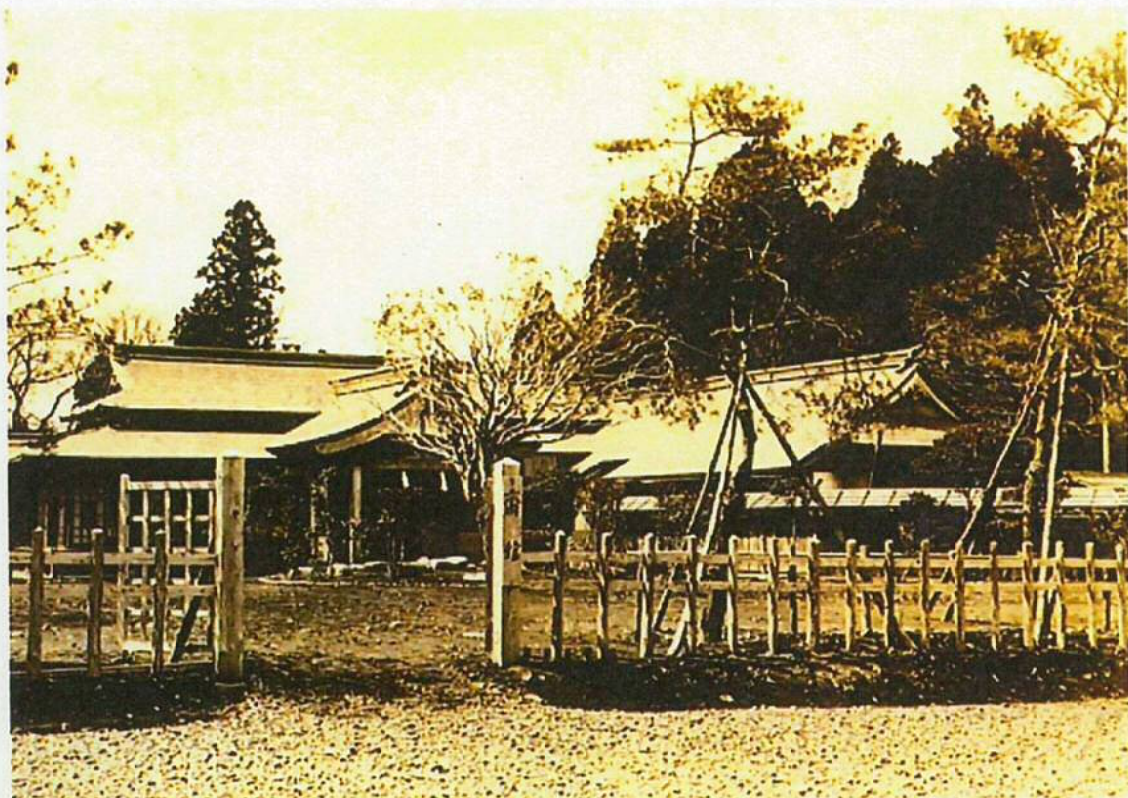
このたびの修復工事では、壁を補強し、瓦屋根を当初の銅板葺に復原することで荷重負担を軽減するなど、耐震対策も施します。また文化財の価値を損なわないよう慎重に進めてまいります。

多くのご支援に感謝し、適正に事業を進めてまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

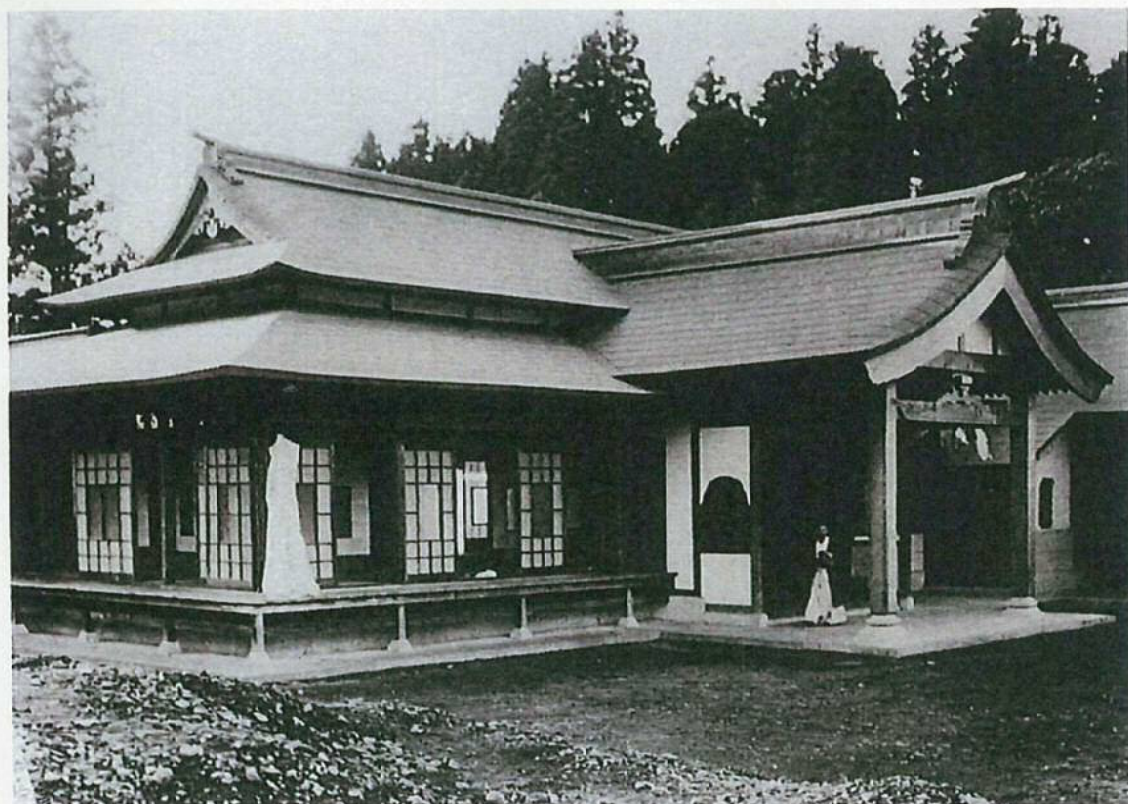
記

- 1, 工事名 齋館修復工事
- 2, 工事期間 平成30年4月から11月まで(予定)
- 3, 事業費 118,587,240円  
うち指定寄付金から4000万円を充当します
- 4, 設計監理業務 (株)日本建築工芸設計事務所
- 5, 請負工事 (株)小山社寺工業所

以上



\* 竣工時(昭和3年)の齋館



\* 竣工時



\* 竣工時



\* 現在の玄関



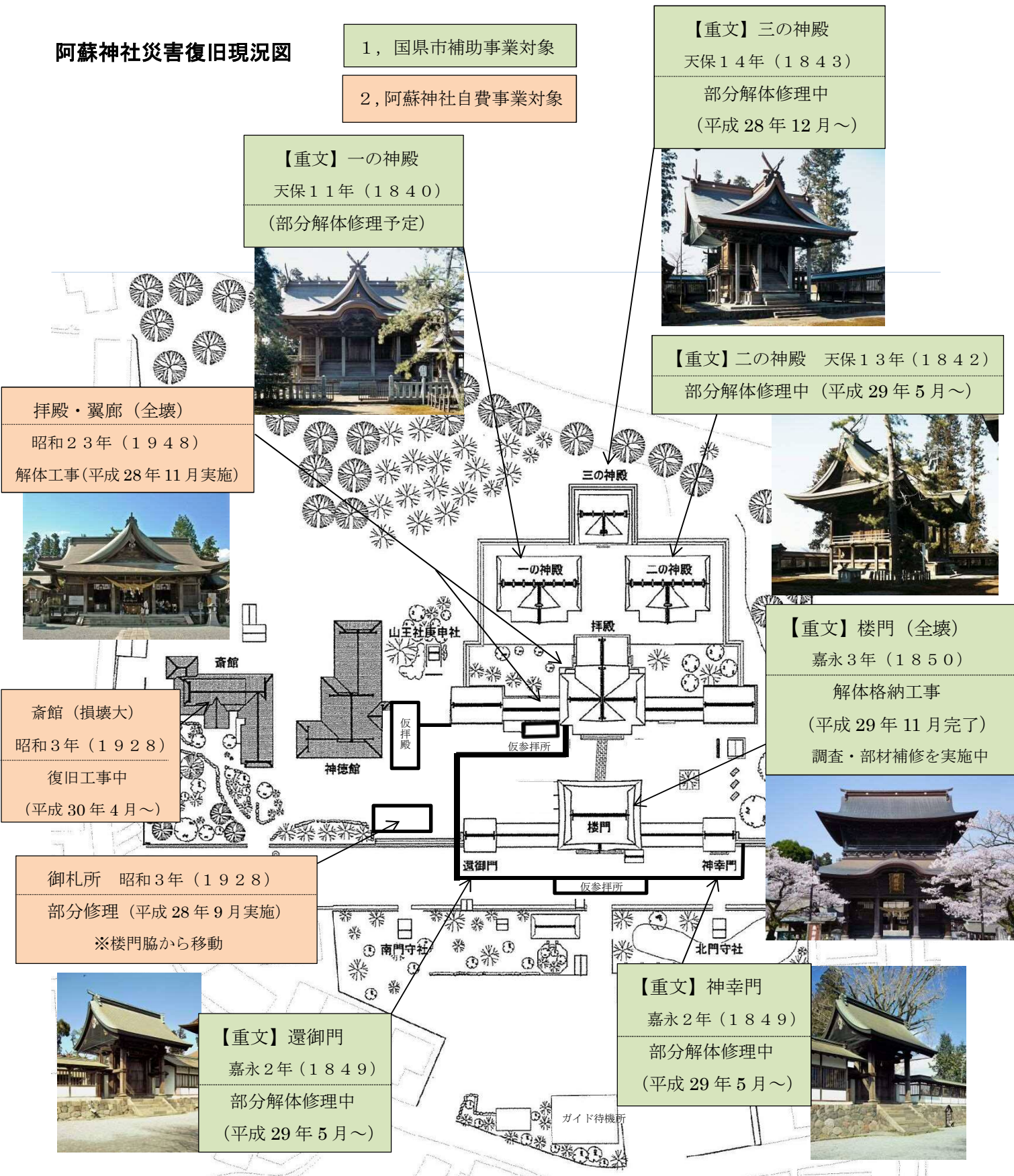
\* 裏玄関



\* 内部廊下

# 阿蘇神社災害復旧現況図

- 1, 国県市補助事業対象
- 2, 阿蘇神社自費事業対象



**【重文】一の神殿**  
天保11年(1840)  
(部分解体修理予定)

拝殿・翼廊 (全壊)  
昭和23年(1948)  
解体工事(平成28年11月実施)

齋館 (損壊大)  
昭和3年(1928)  
復旧工事中  
(平成30年4月～)

御札所 昭和3年(1928)  
部分修理 (平成28年9月実施)  
※楼門脇から移動

**【重文】還御門**  
嘉永2年(1849)  
部分解体修理中  
(平成29年5月～)

**【重文】三の神殿**  
天保14年(1843)  
部分解体修理中  
(平成28年12月～)

**【重文】二の神殿** 天保13年(1842)  
部分解体修理中 (平成29年5月～)

**【重文】楼門 (全壊)**  
嘉永3年(1850)  
解体格納工事  
(平成29年11月完了)  
調査・部材補修を実施中

**【重文】神幸門**  
嘉永2年(1849)  
部分解体修理中  
(平成29年5月～)

## 阿蘇神社災害復旧事業 進捗状況

1, 重要文化財建造物6棟 (国・熊本県・阿蘇市の補助事業)  
総事業費 (概算) : 9億3000万円 (平成34年度までの見込み)  
うち第1期復旧工事を実施中 (事業費 : 415, 370, 000円)

2, その他の社殿 (拝殿・翼廊・神饌所・神輿庫・齋館・御仮屋など)  
総事業費 (概算) : 8億5600万円  
うち齋館の復旧工事が着工 (事業費 : 118, 587, 240円) / 拝殿の復旧工事は着工にむけて準備中